

平成31年1月11日（金）
国土交通省 関東地方整備局
企 画 部

記者発表資料

橋梁の点検効率化に資する技術を募集します

～インフラメンテナンス国民会議 関東地方フォーラム ピッチイベントに向けて～

インフラメンテナンス国民会議関東地方フォーラムでは、社会インフラの維持管理・更新に関する課題解決に向け、第1回フォーラムイベント（平成30年11月9日）において、橋梁の点検効率化に向けた課題整理を行いました。

課題整理の結果を受け、民間事業者などが保有する最新の技術やノウハウを持ち寄り、シーズ^{※1}を広く共有し、技術の社会実装に向けた「ピッチイベント^{※2}」の開催を平成31年2月中旬頃に予定しております。

つきまして、同イベントでシーズを発表いただける企業を下記のとおり募集します。

記

1. 募集期間：平成31年1月11日（金）～平成31年1月25日（金）
2. 募集テーマ：橋梁の点検効率化に資する技術
第1回関東地方フォーラムイベントで、自治体からの課題としてあがった以下の2つの項目に合致した技術を優先的に発表課題にします。
 - ①交通規制の負担を減らす技術
 - ②不可視部分の点検が容易に出来る技術
3. 申込方法等：別添1「募集要領」のとおり。

※1 メーカー・企業などが提供する技術や商品等

※2 短い時間で自社の製品やサービスを紹介（プレゼン）するイベント

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 企画部 TEL. 048-601-3151（代表）

FAX. 048-600-1372

技術企画官 おしだ かずお 押田 和雄（内線3126）、企画課 もりや たけし 建設専門官 守谷 武史（内線3153）

第2回 関東地方フォーラムイベントのピッチイベントに 参加を希望する民間事業者等の公募（募集要領）

1. 公募目的

本公募では、インフラメンテナンス国民会議関東地方フォーラム（以下「本フォーラム」という。）の規約等に基づき、第1回フォーラムイベントにおいて自治体の抱える「橋梁の点検効率化に向けた課題」を整理したことから、この課題を解決できるシーズを公募するものです。

2. 公募シーズ

1) 対象シーズ

第1回フォーラムイベントにて自治体の課題として整理された以下の内容に関して現場試行が可能なシーズとします。

テーマ： 橋梁の点検効率化に資する技術

※第1回イベントの結果を踏まえ、「橋梁点検効率化に資する技術」の中でも、自治体からニーズが多かった以下の2つの項目に合致するシーズを優先的に発表課題にさせていただきます。

- ①交通規制の負担を減らす技術
- ②不可視部分の点検が容易に出来る技術

2) 応募シーズの条件

- ・応募シーズを公共事業で活用する上で、関係法令に適合していること。
- ・応募技術に係わる特許権等の権利について問題が生じないこと。
- ・「3. 応募資格」を満足すること。

3. 応募資格

応募したシーズを開発し、そのシーズを基にした業務を実施する上で必要な権利や能力を有する民間事業者等とします。

※インフラメンテナンス国民会議の会員でない民間事業者等については、会員登録をお願いします。

4. 応募方法

応募方法は、別紙「参加申込・シーズ調査票」に連絡先、シーズの表題、概要、発表者、随行者を記載の上、以下の申込先までメールにて送付願います。

【申込先】関東地方整備局 企画部 企画課 斎藤

Mail saitou-t8323@mlit.go.jp

5. シーズの選定及び発表資料の提出

応募件数が多い場合は、第1回イベントにおける自治体のニーズを踏まえた上で選定します。選定した結果は、1月末頃までに応募者にメールにてご連絡します。また、本イベントにて選定されなかった場合、別の日程のイベントで発表いただくことがあります。

発表用資料等の提出については、選定のご連絡の際にお知らせします。

6. 公募期間

平成31年1月11日（金）～平成31年1月25日（金）17:00

7. 選定された民間事業者等のイベントにおけるお願い

①シーズのプレゼンテーション

応募シーズについて、パワーポイントまたは資料により10分間のプレゼンテーション、5分間質疑応答をお願いする予定です。

②質疑対応

全てのシーズに関するプレゼンテーションが終了した後に、個別に質疑応答できるブースを設ける予定です。自治体の傍聴者が質問にきた場合の対応をお願いします。

（約30分）

※現場試行

本イベントにおいて、傍聴した自治体にアンケートを実施し、現場試行の意向を確認します。自治体から現場試行の希望があったシーズに関しては、事務局より現場試行に向けて、そのシーズを応募した民間事業者等に調整をさせていただきます。

8. 留意事項

1) 知的財産権に関する主な留意事項

- ・ピッチイベントは、オープンな場として運営することを基本とし、自らの技術を紹介する場合には、自らの責任においてこれを行うことが求められており、秘匿すべき情報は、その場に持ち込まないことを前提とします。
- ・一方、議論の中でさまざまなアイデアが出されることが想定され、これを基に、ある選定された民間事業者等が発明を創出し、特許出願などにより知的財産権が成立する可能性も否定出来ません。
- ・アイデアを得て参加者が技術開発を行い、発明に至った場合や申請を行った場合には、技術開発を行った者に知的財産権が認められるものと考えられます。
- ・また、議論を通じ、技術開発の共同グループが形成される場合には、知的財産の取扱いについて、あらかじめ当事者間で取り決めておくことが望ましいです。
- ・選定された民間事業者等は、この基本的な考え方に同意して出席していただく必要があります。

2) 著作権に関する主な留意事項

- ・ 選定された民間事業者等は、提出した資料等に係る著作権に関し、事務局等が当該資料を利用（複製や公衆通信などを含みます。）することを許可することとし、また、著作者人格権を行使しないことに同意していただきます。
- ・ また、選定された民間事業者等は、提出資料に記載された文書、図表、写真、イラストなどの著作権等に留意し、使用許可が必要な場合は、参加者の責任において必ず許可を得ておくこととします。

※選定された民間事業者等には、「インフラメンテナンス国民会議運営上の知的財産の取扱いに関する事前の取決めとなるガイドライン」を通知します。

9. 問合せ先

関東地方整備局 企画部 企画課 守谷、斎藤、中村
TEL 048-600-1329

Mail saitou-t8323@mlit.go.jp

※問合せは平成31年1月25日（金）17:00までとします。

10. その他

- 1) 応募資料の作成及び提出に要する費用、現場試行を実施する費用は応募者の負担とします。
- 2) 応募された資料は、選定以外には使用しません。
- 3) 応募された資料は返却しません。
- 4) 本イベントの概要（案）は以下を想定しています。
 - ・ 開催日時 平成31年2月中旬頃
 - ・ 開催場所 さいたま新都心合同庁舎2号館
 - ・ 傍聴者 自治体（定員：約50名）

第2回 関東地方フォーラムイベント 参加申込・シーズ調査票

■連絡先

会社名	所属・役職	氏名	電話番号	メールアドレス

■発表するシーズについて

シーズの表題

シーズの概要

■発表者等について

	所属	役職	氏名	電話	Eメール
発表者					
随行者					